



## 学びつながる学習会

# 『採用試験対策勉強会 2022』のお知らせ



主催：・滋賀県臨時教職員の会  
『かいつぶりの会』  
・全滋賀教職員組合

### 本学習会の目的

- 1：滋賀県の教員採用選考試験に向けた学習をとおり、どんな教師（力量）が求められるのかを体験的に学び合える講座をめざします。
- 2：参加者の交流をとおり、ともにくすてきな教師をめざす仲間＜将来の同僚＞として、励まし合い・育ち合える講座をめざします。
- 3：滋賀県の臨時教職員を支える個人や団体とのつながりを通して、思いや願いを確かめあ

## 一人ぼっこの 臨時教職員を つくらない！

会費…3,000円/年

会員になっていただくと、毎回の参加費は無料です。ぜひ入会してください。会員以外の方には、1回1,000円の資料代をいただきます。

★全滋賀教組組合員のみなさんは、組合から参加費を補助しますので、無料です。

	日時	会場	内容（予定）
①	4月23日(土) 13:00～17:00	キラリ工草津 (草津市立 市民総合交流センター)	・ 働き方講座『給料表の読み方』 ・ 採用試験対策(小論文①) ・ 交流の時間(合格体験者に聞く、校種別交流)
②	5月14日(土) 13:30～18:30	キラリ工草津 (草津市立 市民総合交流センター)	小・中・高・養護教諭・栄養教諭の受験者対象 ・ 採用試験対策(小論文②、集団討論・面接①) ・ 交流の時間(校種別交流)
	5月15日(日) 13:00～17:00	野洲養護学校	特別支援学校の受験者対象 ・ 採用試験対策(小論文②、集団討論・面接①) ・ 交流の時間(校種別交流)
③	6月4日(土) 13:30～18:30	キラリ工草津 (草津市立 市民総合交流センター)	小・中・高・養護教諭・栄養教諭の受験者対象 ・ 採用試験対策(小論文③、集団討論・面接②) ・ 交流の時間(合格体験者に聞く、校種別交流)
	6月5日(日) 13:00～17:00	野洲養護学校	特別支援学校の受験者対象 ・ 採用試験対策(小論文③、集団討論・面接②) ・ 交流の時間(校種別交流)
④	6月19日(日) 13:30～18:00	キラリ工草津 (草津市立 市民総合交流センター)	小・中・高・養護教諭・栄養教諭の受験者対象 ・ 採用試験対策(小論文④、集団討論・面接③) ・ 交流の時間(合格体験者に聞く、校種別交流)
	6月12日(日) 13:00～17:00	野洲養護学校	特別支援学校の受験者対象 ・ 採用試験対策(小論文④、集団討論・面接③) ・ 交流の時間(校種別交流)

- ☆ 参加を希望される方は、できる限り事前に連絡をお願いします。その際、参加希望日・お名前・現在の職場名・受験校種と教科をお知らせ下さい
- ☆ 内容はあくまでも予定です。会場の都合等により変更される場合がありますので、裏面の連絡先までご確認ください。HPでも最新情報を掲載しています。
- ☆ 一次試験の結果発表後に、二次試験対策も予定しています。



参加申し込みは、左の QR コードからメール送信できます。



## 《参加された方からの感想より》

非常に有益な情報をたくさん教えていただき、よい経験となりました。特に集団討論の実践はあまりできる機会がないので、よかったです。

集団討論の実際の様子を面接官側から見る機会がめったにないので、とても勉強になりました。また、同じ目標に向かっている受験生をみて、より意欲が高まりました。

教採に向けて、対策のことを教えてもらえるだけでなく、同じ校種の先生との交流ができ、とても良い場だと思いました。

### 【お問い合わせは】

学びつながる学習会実行委員会・事務局（全滋賀教職員組合内）

高岡まで

E-mail: mana-tsuna@zkshiga.jp

TEL: 077-522-4965

／FAX: 077-522-4978

キラリエ草津（草津市立市民総合交流センター） ↓

### ■ キラリエ草津（市民総合交流センター） 案内図

※有料駐車場・駐輪場あり。  
※駐車場は施設利用者の場合、最初の4時間まで無料。以降30分ごとに100円加算。  
（ココル♥ひろご利用の場合は、最初の2時間まで無料。以降30分ごとに100円加算。）



### 滋賀県臨時教職員の会『かいつぶりの会』とは

滋賀県臨時教職員の会『かいつぶりの会』は、滋賀県の臨時教職員や臨時教職員制度の問題に関心のある人たちでつくるサークル（任意団体）です。主旨に賛同いただける方であれば誰でも会員になることができます。会費は¥3,000/年です。

採用試験に向けての勉強会だけではなく、学校で子どもたちに返していただけるような“実践に関する学習”、いろんな職場から集まった仲間同士で交流を深める“レクリエーション”など、集まったみんなで内容を考えながら活動をしています。また、活動内容を多くの人に知ってもらうためにニュースも発行しています。仲間とつながって活動を創っていくことで、教育実践につながる力量をみんなで高めたいことを目指しています。